

第1回 避難者のお話をじっくり聴く会

2011年3月11日

あの日何があったのか

あの日からどうなっているのか

震災から3年が経った現在も、県外に避難されたまま、地元に戻れない方が神奈川県内に多くいらっしゃいます。そのような方は地元になぜ戻れないのでしょうか。神奈川県に住む私たちができることはなんでしょうか。現在横浜で避難生活をされている方にお話を聴き、一緒に考えてみませんか。

日時:6月29日(日)13:00~15:00

場所;かながわ県民活動サポートセンター11階(横浜駅西口より徒歩5分)

ゲストスピーカー:大橋 悌一 さん

震災当時、石巻市在住だった大橋さんは、被災後、近隣の住宅や避難所での生活を経て横浜に避難してこられました。被災から3年経った現在も横浜市に在住し、ご自身の経験を若い世代に伝えていきたいと考えていらっしゃいます。

参加費:無料

お申し込み方法:会場準備の関係上 (1)お名前 (2)ご連絡先 をメールに

て、jikkuri_kikukai@yahoo.co.jpまで、ご連絡ください。

主催:避難者の話をじっくり聴く神奈川県立保健福祉大学生の会